

持続可能なまち みやこ を目指して



インクルーシブ遊具を備えた「うみどり公園」



宮古市長
やまもとまさのり
山本正徳

東日本大震災から10年。

全国からたくさんのご支援をいただきながら、着実に復興への歩みを進めてまいりました。市が計画したハード整備はおおむね完了し、被災世帯全ての皆さまが恒久的な住宅を確保されました。

令和3年7月には旧市役所庁舎跡地に、復興のシンボルともいえる「うみどり公園」が完成いたしました。東北初のインクルーシブ遊具を備えた公園となっており、たくさんの方に訪れていただきたいと思います。

また、これから先を見据えた取り組みとして、エネルギー事業により得た利益を市民サービスや課題解決に充てる「再生可能エネルギーによる地域内経済循環」や、市民の誰もが移動しやすい「持続可能な公共交通」の構築などを進めております。

今後も、市民一丸となって、持続可能なまちの実現に向けて取り組んでまいります。

次号は宮城県仙台市です

東日本大震災から10年

あの日・いま・みらい

東日本大震災から10年が過ぎました。甚大な被害を乗り越え、人々は歩み続けています。復興から創生へと向かう、被災地の今をお伝えします。